

議題1. 大規模災害への備えについて

- 1) 地域全体で大規模災害に対処するためには、自主防災会の役員だけでなく、男女を問わず地域の各世代から高校生や中学生、障害者も交えた多くの住民で話し合う場をつくっていくべきではないか。
- 2) 昨年の集中豪雨では多くの床上浸水などの被害があった。災害時の迅速な対応のためには、発災時から防災課だけでなく建設部、上下水道部、環境部等も動ける体制が重要だが、各初動マニュアルはどのようなか。
- 3) 地域防災計画を実効性あるものとするためには、職員全員を何らかの形で、災害時要員と役付ける必要があるのではないか。
- 4) 3支所の職員は、全員を防災担当者として大規模災害発生に備える体制にしないか。
- 5) 地域防災計画を実効性あるものとするためには、県土木事務所はじめ県警察、自衛隊などとも密接に連携する必要があるのではないか。
- 6) 防災課は、危機管理部あるいは危機管理局として、大規模発災後にも対処できるよう業務内容を充実させるとともに格上げし、副市長をトップとして、全ての部課に横断的な関係性をもたせるべきと思うがどうか。